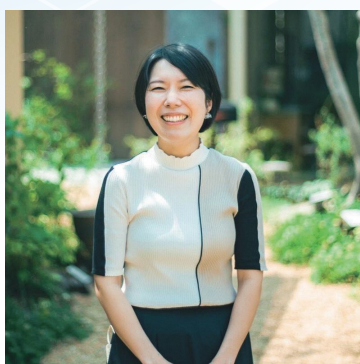


これからの医療・福祉・ヘルスケア 新しい視点と参入のキーポイント

令和5年 2月16日(木) 13:30~15:40

基調講演1 13:35~14:05

全国で広がる『ケアの視点』を取り入れた高付加価値なものづくり



一級建築士事務所 nenlin

代表 簾藤 麻木氏 (すとう まき)

一級建築士 / アクセシブル・プランナー

ケアの視点を軸に、建築設計から製品企画まで、ものづくりのアドバイザーとして活動。自ら介護施設で働くなど、医療福祉現場に出向き、声をもとにした企画を得意とする。また企画だけで終えず、全国を巡って集めた、良質なケアの日用品のセレクトショップ『ケアのデザインストアねりん』を運営。ユーザーに良質な製品が届く場づくりにも尽力している。



基調講演2 14:10~14:40

医療・福祉・ヘルスケアへの参入のキーポイント



株式会社日本医工研究所

取締役兼COO 長谷川 裕美氏 (はせがわ ひろみ)

電機メーカーで海外事業関連に従事したのち、シンガポールへ渡り、日系半導体メーカー、部品メーカーに勤務。ビジネススクールでマーケティングの学位を取得したタイミングで帰国し、外資系ウェブ関連ベンチャーで法人営業と広報に従事。広報戦略コンサルタントとして独立してからは、医療機器、バイオ・製薬、EC、教育、IT分野に関わり、中でも医工連携については2015年からの対メディアへの情報発信に始まり、現在は、主に開発プロジェクトの伴走支援や新規参入支援に努める。

県内事例紹介 14:45~15:35

秋田県の取組み 秋田県産業労働部地域産業振興課 医療福祉産業班

事例1 超音波式 肺活量計の開発

株式会社ホクシンエレクトロニクス 開発部部长 田中 義克氏 (たなか よしかつ)

事例2 重度障害児用車椅子などの個別対応事例

株式会社みらい 取締役 早瀬 尚文氏 (はやせ なおふみ)

お申込みはこちらから▶
<https://onl.sc/8MQHnVc>



お申込み締切
2月10日

